

授業科目 NO. 808 助産実践学演習

Midwifery Practice Seminar

授業の形態： 演習
単位数（時間数）： 2単位（60時間）
開講年次・学期： 4年次・前期
必修・選択の別： 選択・助産師選択コース必修
キーワード： 分娩期、助産診断、助産実践、分娩介助技術、分娩準備

1 金沢医科大学看護学部の到達目標（全科目共通です）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

2 学 修 目 標

1) 一般目標（GIO）

妊娠期・分娩期・産褥期および新生児期における助産診断・援助の実践に必要な基本的な技術（フィジカルアセスメント、分娩介助術、胎児モニタリング、呼吸法、産痛緩和、妊婦体操、産科救急、母体急変時の対応など）を、根拠に基づいて修得する。さらに、助産診断により得られた情報を統合・分析し、対象のニーズに沿った助産ケアを安全かつ的確に提供できる能力を修得する。

2) 行動目標（SBO）※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部の到達目標との関連を示す。

- (1) 分娩各期に必要な助産ケア及び分娩介助技術の根拠を説明し、基本的技術を修得できる。
(②)
- (2) 分娩各期の助産診断を行い、分娩経過及び産婦のニーズに応じた助産実践を展開できる。
(①②)
- (3) 分娩に向けた準備（分娩室の環境整備、必要物品や直接介助者および間接介助者それぞれの準備等）が適切に行え、不足があれば補完することができる。(②)
- (4) 妊娠、分娩、産褥期に必要な保健指導について、対象のニーズをアセスメントし、集団指導の特性（相互作用、参加型学修）を活かした指導計画を立案し実施できる。(①②)

3 学 修 内 容

授業の内容については、授業計画に示す。

4 評価

評価項目	評価割合
定期試験成績	40%
実習成績	
レポート	
授業態度	
小テスト	
口頭試問	
その他	60%
合計	100%

(特記事項)

実技試験 40%、集団指導演習評価 10%、集団指導計画書 10%

5 教育担当者

科目責任者：三反崎 宏美

准 教 授 山崎 智里 (母性看護学・助産学)
 講 師 三反崎 宏美 (母性看護学・助産学)
 助 教 須藤 久実 (母性看護学・助産学)
 助 教 大嶋 舞香 (母性看護学・助産学)
 助 手 土合 しおり (母性看護学・助産学)
 助 手 丸山 早紀 (母性看護学・助産学)

6 教育担当者の実務経験

担当教員は助産師としての実務経験を有している。

7 教科書

- 1) 我部山キヨ子、藤井知行 (編)：助産学講座 7 助産診断・技術学Ⅱ〔2〕分娩期・産褥期、医学書院
- 2) 佐々木くに子 (編)：助産師基礎教育テキスト 2026 年度 第 5 巻 分娩期の診断とケア、日本看護協会出版会
- 3) 石井邦子、廣間武彦 (編)：助産学講座 8 助産診断・技術学Ⅱ〔3〕新生児期、乳幼児期、医学書院
- 4) 福井トシ子：助産師業務要覧 第 4 版 2026 年度版Ⅱ実践編、日本看護協会出版会

8 推薦参考書

- 1) 小林康江 (編)：助産師基礎教育テキスト 第 7 巻 ハイリスク妊産褥婦・新生児へのケア、日本看護協会出版会
- 2) 北川真理子、内山和美 (編)：今日の助産 マタニティサイクルの助産診断・実践過程、南江堂
- 3) 平澤 美恵子他 (監修)：新訂版 写真でわかる助産技術アドバンス、インターメディカ
- 4) 岩田塔子 (著)：体位別フリースタイル分娩介助法、メディカ出版
- 5) 村上明美 (編)：DVD で学ぶ開業助産師の「わざ」フリースタイル分娩介助、医歯薬出版
- 6) 進純郎他 (著)：正常分娩の助産術—トラブルへの対応と会陰裂傷縫合、医学書院
- 7) 公益社団法人 日本産科婦人科学会、公益社団法人 日本産婦人科医会 (編)：産婦人科診療ガイドライン 産科編 2023
- 8) 中井章人 (著)：図説 CTG テキスト アドバンス-助産実践能力習熟段階 (クリニカルラダー) ①レベル III 更新必須研修対応テキスト、メジカルビュー社
- 9) 中井章人 (著)：図説 CTG テキスト-助産実践能力習熟段階 (クリニカルラダー) ②レベル III

認証 CTG 必須研修対応テキスト、メジカルビュー社

- 10) 藤森敬也（著）：改訂 4 版 胎児心拍数モニタリング講座：大事なサインを見逃さない！、メディカ出版

9 準備学修に必要な時間及び具体的な学習内容

- 1) 授業 1 コマにつき、事前学修・事後学修として計 120 分程度必要である。
- 2) 授業時に提示した事前学修を行って次の授業に臨むこと。
- 3) 周産期の診断及び助産実践に必要な知識について、
 - ・公益社団法人 日本産科婦人科学会、公益社団法人 日本産婦人科医会(編)：産婦人科診療ガイドライン 産科編 2023 (https://www.jsog.or.jp/activity/pdf/gl_sanka_2023.pdf)
 - ・エビデンスに基づく助産ガイドライン—妊娠期・分娩期・産褥期 2024 (https://www.jyosan.jp/uploads/files/journal/JAMguigeline_2021_citizens_QA/jam_guideline2024.pdf)にアクセスして、コンセンサスが得られた適正な標準的助産診断・管理法を理解し、ノートにまとめておくこと。
- 4) 分娩介助技術等の助産実践について授業時間外で練習を希望する場合は、担当教員に申し出ること。

10 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

- ・実技試験に関しては、評価表を基に到達度や課題をフィードバックする。
- ・集団指導演習評価は、デブリーフィングの中でフィードバックをコメントする。
- ・指導計画書、指導案実施と評価については、クラウド型実習記録システムにコメントを記入していく。

11 履修上の注意事項

- 1) 演習室使用時は実習衣着用のこと。
- 2) 分娩期のケア（分娩介助含む）については、助産診断技術学Ⅱの内容及び配布資料を熟読し、一つ一つの動作の根拠を理解したうえで正確に行うこと。

12 オフィスアワー等

質問は随時可。ただし事前にメール連絡等することが望ましい。

三反崎 E-mail : mitasaki@kanazawa-med.ac.jp

山崎 E-mail : chisasa@kanazawa-med.ac.jp

須藤 E-mail : kumi-s@kanazawa-med.ac.jp

大嶋 E-mail : ma11@kanazawa-med.ac.jp

土合 E-mail : doai-21@kanazawa-med.ac.jp

丸山 E-mail : maru-sk@kanazawa-med.ac.jp

第4学年

助産実践学演習

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
前	1	4月08日(水)	3	演習	分娩介助に必要な基礎看護技術(清拭、寝衣交換、導尿、足浴)		母性看護学・助産学	三反崎講師,大嶋助教,丸山助手
前	2	4月08日(水)	4	演習	分娩介助に必要な基礎看護技術(清拭、寝衣交換、導尿、足浴)		母性看護学・助産学	三反崎講師,大嶋助教,丸山助手
前	3	4月09日(木)	3	演習	分娩室・分娩セットの準備(1)		母性看護学・助産学	三反崎講師,大嶋助教,土合助手
前	4	4月09日(木)	4	演習	分娩室・分娩セットの準備(2)		母性看護学・助産学	三反崎講師,大嶋助教,土合助手
前	5	4月15日(水)	3	演習	分娩経過に応じた助産診断・内診・助産ケア(分娩開始と初期診断)		母性看護学・助産学	三反崎講師,丸山助手,土合助手
前	6	4月15日(水)	4	演習	分娩経過に応じた助産診断・内診・助産ケア(分娩開始と初期診断)		母性看護学・助産学	三反崎講師,丸山助手,土合助手
前	7	4月16日(木)	3	演習	分娩経過に応じた助産診断・内診・助産ケア(分娩第1期・助産診断・内診・助産ケア)		母性看護学・助産学	三反崎講師,丸山助手,土合助手
前	8	4月16日(木)	4	演習	分娩経過に応じた助産診断・内診・助産ケア(分娩第1期・助産診断・内診・助産ケア)		母性看護学・助産学	三反崎講師,丸山助手,土合助手
前	9	4月22日(水)	3	演習	分娩経過に応じた助産診断・内診・助産ケア(分娩第1期極期・助産診断・内診・助産ケア・分娩室入室のタイミング)		母性看護学・助産学	三反崎講師,丸山助手,土合助手
前	10	4月22日(水)	4	演習	分娩経過に応じた助産診断・内診・助産ケア(分娩第1期極期・助産診断・内診・助産ケア・分娩室入室のタイミング)		母性看護学・助産学	三反崎講師,丸山助手,土合助手
前	11	4月23日(木)	1	演習	分娩介助技術(1)清潔野作成～分娩介助デモンストレーション		母性看護学・助産学	三反崎講師,大嶋助教
前	12	4月23日(木)	2	演習	分娩介助技術(2)清潔野作成～分娩介助		母性看護学・助産学	三反崎講師,大嶋助教
前	13	4月23日(木)	3	演習	分娩介助技術(3)清潔野作成～分娩介助		母性看護学・助産学	山崎准教授,大嶋助教
前	14	4月23日(木)	4	演習	分娩介助技術(4)清潔野作成～分娩介助		母性看護学・助産学	山崎准教授,大嶋助教
前	15	4月30日(木)	1	演習	分娩介助技術(5)破水時の分娩介助技術(人工破膜を含む)		母性看護学・助産学	山崎准教授,大嶋助教
前	16	4月30日(木)	2	演習	分娩介助技術(6)破水時の分娩介助技術(人工破膜を含む)		母性看護学・助産学	山崎准教授,大嶋助教

第4学年

助産実践学演習

前	17	4月30日(木)	3	演習	分娩第4期のケア		母性看護学・助産学	山崎准教授,土合助手
前	18	4月30日(木)	4	演習	分娩介助技術・分娩第1期～4期の助産ケア		母性看護学・助産学	山崎准教授,土合助手
前	19	5月07日(木)	1	演習	事例展開による助産診断と助産実践の提供(1)・・・初産婦バージョン含む		母性看護学・助産学	山崎准教授,三反崎講師,土合助手,丸山助手
前	20	5月07日(木)	2	演習	事例展開による助産診断と助産実践の提供(2)・・・初産婦バージョン含む		母性看護学・助産学	山崎准教授,三反崎講師,土合助手,丸山助手
前	21	5月07日(木)	3	演習	事例展開による助産診断と助産実践の提供(3)・・・経産婦バージョン含む		母性看護学・助産学	山崎准教授,須藤助教,土合助手,丸山助手
前	22	5月07日(木)	4	演習	事例展開による助産診断と助産実践の提供(3)・・・経産婦バージョン含む		母性看護学・助産学	山崎准教授,須藤助教,土合助手,丸山助手
前	23	5月28日(木)	1	演習	分娩介助技術(7) 肩甲難産・児心音低下		母性看護学・助産学	山崎准教授,須藤助教,丸山助手
前	24	5月28日(木)	2	演習	分娩介助技術(8) 肩甲難産・児心音低下		母性看護学・助産学	山崎准教授,須藤助教,丸山助手
前	25	5月28日(木)	4	演習	集団への保健指導の実際	指導案作成(評価対象)	母性看護学・助産学	三反崎講師,大嶋助教,
前	26	5月28日(木)	5	演習	集団への保健指導の実際	集団指導の実施・評価(評価対象)	母性看護学・助産学	三反崎講師,大嶋助教,
前	27	6月03日(水)	1	演習	分娩期の助産実践(1)	実技試験(評価対象)	母性看護学・助産学	三反崎講師,山崎准教授,須藤助教,大嶋助教,土合助手,丸山助手
前	28	6月03日(水)	2	演習	分娩期の助産実践(2)	実技試験(評価対象)	母性看護学・助産学	三反崎講師,山崎准教授,須藤助教,大嶋助教,土合助手,丸山助手
前	29	6月03日(水)	3	演習	分娩期の助産実践(3)	実技試験(評価対象)	母性看護学・助産学	三反崎講師,山崎准教授,須藤助教,大嶋助教,土合助手,丸山助手
前	30	6月03日(水)	4	演習	分娩期の助産実践(4)	実技試験(評価対象)	母性看護学・助産学	三反崎講師,山崎准教授,須藤助教,大嶋助教,土合助手,丸山助手
前		6月10日(水)	3	試験	定期試験		母性看護学・助産学	三反崎講師